

鍼灸科

灸実技 6

対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	安齋 勉			実務 経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

日本各地で古くから伝わっている伝統的な灸治療や一線で活躍している鍼灸師が臨床の現場で実際行っている灸治療を紹介し、実際に行う。また、基礎技術を維持するために2年次から行っている竹筒の灸練習は継続して行う。東洋療法学校協会で行っている外部評価者による認定実技試験対策もこの授業内で行い、全員認定を頂けるように練習に励む

到達目標

各疾患ごとの治療穴を理解し、取穴・治療までスムーズにできるようになる。外部評価者による認定実技試験の灸課題をクリアできるようになる。

授業方法

実技室での実技実習を中心として、疾患を想定した治療、患者を意識した総合的灸治療実習

成績評価方法

実技試験、課題提出、出席で評価する。

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋療法学校協会指定教科書

回数	授業計画
第1回	運動器疾患の灸施術①
第2回	運動器疾患の灸施術②
第3回	運動器疾患の灸施術③

鍼灸科

灸実技 6

第4回	運動器疾患の灸施術④
第5回	外部評価認定実技試験の概要説明
第6回	外部評価認定実技試験（はり）の練習
第7回	外部評価認定実技試験（きゅう）の練習
第8回	外部評価認定実技試験の模擬試験
第9回	耳鼻咽喉科疾患の灸施術
第10回	胸部疾患と症状に対する灸施術
第11回	腹部疾患と症状に対する灸施術
第12回	婦人科疾患の灸施術
第13回	泌尿器科疾患の灸施術
第14回	全身症状に対する灸施術
第15回	養生灸施術の理解